

## 緩和ケア普及啓発に関する活動報告書

提出日 平成 29 年 11 月 15 日

### 緩和ケア普及啓発活動についての報告

<b>実施団体</b>	
共催：救世軍清瀬病院、信愛病院、信愛訪問看護ステーションほほえみ、東京病院、複十字病院 後援：清瀬市、清瀬社会福祉協議会、清瀬市医師会、日本緩和医療学会、緩和ケアサポートグループ、東久留米白十字訪問看護ステーション、東久留米なごみ内科診療所 ※助成：公益財団法人笹川記念保健協力財団	
<b>企画名</b>	
全ての人に ホスピス緩和ケアを ～がんになっても安心して暮らせる町～ 「清瀬ホスピス緩和ケア週間」	
<b>事前告知、募集の方法について(ポスター、チラシの配布など)</b>	
ポスター、特設 Web サイト、チラシ配布、清瀬市市報、ブログ	
<b>当日の実施内容について</b>	
日時(期間)	2017 年 8 月 29 日～2017 年 10 月 21 日
実施場所	信愛病院、救世軍清瀬病院、クレアギャラリー(西友)、東京病院、複十字病院
参加人数	下記記載
具体的な実施内容：	
1) パネル展示「ホスピス緩和ケアってなあに？」 2017 年 8 月 29 日～9 月 10 日 クレアギャラリー 2017 年 9 月 4 日～10 月 14 日 東京病院、信愛病院、複十字病院、救世軍清瀬病院 (4 病院同時展示)	
2) 講演会、祈りのコンサート、シンポジウム…参加者 73 名 日時 2017 年 10 月 14 日(土) 10～12 時 場所 東京病院大会議室 内容 講演：「がん向き合い対話する場所が町にある。～マギーズ東京とは～」 講師：村上紀美子(医療ジャーナリスト・マギーズ東京事務局メンバー) コンサート：演奏者 信愛病院・救世軍清瀬病院の音楽療法士、ボランティア シンポジウム：「がん患者・家族を支援する取組み、自分の足で自分の人生を歩むために」	

3) 見学ツアー…参加者 102 名 (2 日間)

日時 1 日目 2017 年 10 月 14 日 (土) 13:00~15:30

2 日目 2017 年 10 月 21 日 (土) 13:00~15:30

場所 東京病院→救世軍清瀬病院→信愛病院

内容 ホスピス緩和ケア病棟見学ツアー

#### 効果について(アンケートの結果など)

講演会の感想は 92%の方が「良かった」という評価であり、74%の人は「ホスピス緩和ケアに関心がある」という方であった。参加者の 61%が一般の方であり、医療関係者や学生の参加も見られた。「一人ではないと…思いました。つらい時は手をさしのべてくれる場所があると。」「病気と向き合い対話できる場所・人のあることが大切だということであらためて覚えることができました。がんだけでなく、病気で悩む多くの人々との対話・きずなが広げられていくことを期待しています。」といった感想が寄せられた。

見学ツアーでは 40 歳代 50 歳代の方が約半数であり、アンケートにて今後も同様のツアーに「参加したい(お勧めしたい)」と回答された方が 91%であった。

今回、清瀬市のホスピス緩和ケアと当イベントについての認知度アンケートを実施した。近隣や清瀬市と接している市を中心とした病院、居宅介護支援事業所、訪問看護ステーション、学校など 151 か所にアンケートの送付を行い、回収率は 37%であった。清瀬市に 3 つのホスピス緩和ケア病棟があることは「知っている」が 93%だった一方、緩和ケアチームがあることは「知っている」が 34%であり認知度に差があった。ホスピス緩和ケアについてまとめた小冊子を活用したいかという問いについては、80%の人が「そう思う」「ややそう思う」と回答しており、今後も継続して情報発信と啓発活動を行うことが重要と考えられた。

#### その他報告

パネル展示会場にウィッシュツリーを展示し、来場者に願い事を書いてもらい、掲示してもらった。コンサートのときに、発表した。

※公式ホームページ(緩和ケア.net)への掲載について

(掲載してもよい) ・ 掲載しないでほしい)

●ポスター、チラシなどを作成した場合、添付してください

**全ての人に ホスピス緩和ケアを**



がんになっても安心して暮らせる町

## 清瀬ホスピス緩和ケア週間


●パネル展示「ホスピス緩和ケアってなあに？」  
8月29日(火)～9月10日(日) クレアギャラリー (清瀬西4 4階)  
9月4日(月)～10月14日(土) 信愛病院 地下ギャラリー  
聖十字病院 新外東への通路  
救世軍清瀬病院 外東廊下  
東京病院 外東廊下

●講演会&コンサート  
日 時 10月14日(土) 10時～12時  
場 所 東京病院 大会議室 (西武池袋線清瀬駅よりバス)  
内 容 講演「がんと向き合い対話する場所が町にある。～マギーズ東京とは～」  
講師：村上紀美子 (医療ジャーナリスト・マギーズ東京事務局メンバー)  
シンポジウム「がん患者・家族を支える取組み、自分の家で自分の人生を歩むために」  
祈りのコンサート 演奏者 信愛病院・救世軍清瀬病院の音楽療法士

●ホスピス緩和ケア病棟 見学ツアー (事前予約制 9月4日より予約開始)  
日 時 ①10月14日(土)、②10月21日(土) ③13時～15時30分  
対象者 ①一般 ②医療関係者・学生  
参加費 ¥1,000  
内 容 救世軍清瀬病院、信愛病院、東京病院の3つのホスピス緩和ケア病棟をバスにて回る見学コースです。  
この活動は、公益財団法人東京臨海保健福祉財団の協力を受けて行われています  
共催：救世軍清瀬病院、信愛病院、信愛総合看護専門学校、東京病院、聖十字病院  
後援：清瀬市、清瀬市社会福祉協議会、清瀬市健康福祉、日本在宅医療研究会、緩和ケアサポートグループ、東京臨海保健専門学校看護系エグゼクティブ、東京臨海保健福祉財団

見学ツアー申込・お問合せ 清瀬ホスピス緩和ケア週間事務局  
070-5582-6844 (信愛病院内 担当：北川) hospiceweek@shin-ai.or.jp  
http://www.shin-ai.or.jp/hospiceweek/

**Hospice & Palliative Care for all the people**



You can live in peace, even if you will get cancer

## Kiyose Hospice & Palliative Care Week

●Panel Exhibition "What is Hospice & Palliative Care?"  
Date: Aug 29- Oct. 14, 2017  
Place: Shin-ai Hospital, Crare Gallery, Fukujinji Hospital, The Salvation Army Kiyose Hospital, Tokyo National Hospital. (Kiyose, TOKYO)


●Lecture & Special Concert  
Date: 10:00-12:00, Oct 14, 2017.  
Place: Meeting Room in Tokyo National Hospital.  
Program: "A town where you can face and talk about cancer, Maggy's Tokyo".  
Lecturer: (Shin-ai Hospital, medical journalist, a member of Maggy's Tokyo office).  
Pray of concert.

●Open House (Booking is available from September 4).  
Date: 13:00-15:30 (1)October 14 (2)October 21.  
Eligible person: (1) Ordinary person (2)Medical professionals and students.  
Place: By bus, we will introduce 3 hospice & palliative care units in the Salvation Army Kiyose Hospital, Shin-ai Hospital, and Tokyo National Hospital.  
Entry fee: ¥1,000.

●Sponsorship  
Suzakaze Memorial Health Foundation, The Salvation Army Kiyose Hospital, Tokyo National Hospital, Shin-ai Hospital, Kiyose City/Kiyose Social Welfare Council, Kiyose Medical Association, Japanese Society for Palliative Medicine, (JPP) Palliative Care Support Group, Nakajima Hospice & Clinic, Nishigaki-Horumi Memorial Home Nursing Care Station, Kiyose Medical and Care Cooperation Promotion Council.

Contact Information  
Tel: +81-(0)424-91-3211 Email hospiceweek@shin-ai.or.jp  
Address Kiyose Hospice & palliative care week office  
2-5-9, Umezono, Kiyose, 204-0024, JAPAN  
www.shin-ai.or.jp/hospiceweek/ (Japanese website)

**全ての人に ホスピス緩和ケアを**



がんになっても安心して暮らせる町

## 清瀬ホスピス緩和ケア週間

●パネル展示「ホスピス緩和ケアってなあに？」  
8月29日(火)～9月10日(日) クレアギャラリー (清瀬西4 4階)  
9月4日(月)～10月14日(土) 信愛病院 地下ギャラリー  
聖十字病院 新外東への通路  
救世軍清瀬病院 外東廊下  
東京病院 外東廊下

●講演会&コンサート  
日 時 10月14日(土) 10時～12時  
場 所 東京病院 大会議室 (西武池袋線清瀬駅よりバス)  
内 容 講演「がんと向き合い対話する場所が町にある。～マギーズ東京とは～」  
講師：村上紀美子 (医療ジャーナリスト・マギーズ東京事務局メンバー)  
シンポジウム「がん患者・家族を支える取組み、自分の家で自分の人生を歩むために」  
祈りのコンサート 演奏者 信愛病院・救世軍清瀬病院の音楽療法士

●ホスピス緩和ケア病棟 見学ツアー (9月4日より予約開始 事前予約制)  
日 時 ①10月14日(土)、②10月21日(土) ③13時～15時30分  
対象者 ①一般 ②医療関係者・学生  
参加費 ¥1,000  
内 容 救世軍清瀬病院、信愛病院、東京病院の3つのホスピス緩和ケア病棟をバスにて回る見学コースです。  
この活動は、公益財団法人東京臨海保健福祉財団の協力を受けて行われています  
共催：救世軍清瀬病院、信愛病院、信愛総合看護専門学校、東京病院、聖十字病院  
後援：清瀬市、清瀬市社会福祉協議会、清瀬市健康福祉、日本在宅医療研究会、緩和ケアサポートグループ、東京臨海保健専門学校看護系エグゼクティブ、東京臨海保健福祉財団

見学ツアー申込・お問合せ 清瀬ホスピス緩和ケア週間事務局  
070-5582-6844 (信愛病院内 担当：北川) hospiceweek@shin-ai.or.jp  
http://www.shin-ai.or.jp/hospiceweek/

がんの痛みってとれるの？

緩和ケアってどんな治療をするの？

ホスピスってどんなところ？

家族ががんになったら... 誰か悩みに聞いて

がんは、日本人の死因でも多い病気です。現在、3人に1人ががんを患っています。このように身近な病気になった、がん。あなたや大切な方も、がんを患っているかもしれません。がん患者さん、がん治療の現状の他に、緩和ケアや在宅医療、在宅看護などのさまざまな専門的知識や、暮らし、暮らしのサポートが重要になります。患者さんやそのご家族が「全ての人にホスピス緩和ケアを受けたい」と、ホスピス緩和ケアの普及促進活動に取り組んでいます。この活動は、世界ホスピス緩和ケアデー、ホスピス緩和ケア週間、オレンジジバルーンプロジェクト(緩和ケア普及啓発活動)に参加しています。

World hospice & palliative care day  
世界ホスピス緩和ケアデー

Hospice & Palliative Care Week  
ホスピス緩和ケア週間

Orange Jiball Project  
オレンジジバルーンプロジェクト

ホスピス緩和ケア週間とは？  
「世界ホスピス緩和ケアデー (World Hospice & Palliative Care Day)」は、期間を10月10日～14日とし、世界各国のホスピス緩和ケア関連施設や団体が、様々なイベントを企画しています。3機関が推進している日本ホスピス緩和ケア協会では、「世界ホスピス緩和ケアデー」を併走目として開催する「ホスピス緩和ケア週間」とし、ホスピスの普及及びセミナーや実習の実施などを通して、緩和ケアの普及促進活動に取り組んでいます。

オレンジジバルーンプロジェクトとは？  
厚生労働省の中央保健医療政策に賛同した「緩和ケア普及啓発事業」です。オレンジの風船を目標として、安心して国民の皆さんに緩和ケアを受けたいだけでなく、緩和ケアの正しい知識を広める活動を行っています。

●パネル展示「ホスピス緩和ケアってなあに？」  
ホスピス緩和ケアの概観、緩和ケア病棟の紹介などのパネル展示です。お近くを通りましたら、お気軽にお立ち寄りください。

日 時 2017年8月29日(火)～9月10日(日) 10～20時  
場 所 クレアギャラリー (清瀬西4 4階)  
(清瀬駅より徒歩1分)

各病院内でのパネル展示期間(各病院内で同時展示)  
9月4日(月)～10月14日(土) 信愛病院 地下ギャラリー  
聖十字病院 新外東への通路  
救世軍清瀬病院 外東廊下  
東京病院 外東廊下

※各病院内では、見学や相談などをご希望の方は、事前に各病院内の受付にお立ち寄りください。  
※各病院内では、スタッフは常駐していません。  
※案内がある方はご意見ボックスに投函ください。後日、回答をさせていただきます。

●清瀬ホスピス緩和ケア週間 講演会&コンサート  
講演ではマギーズ東京のスタッフ・医療ジャーナリストとしても活躍している村上紀美子さんに「マギーズ東京のめざすもの」についてお話しいただきます。また、ミニシンポジウムではがんになっても戸惑い悩んだ時にどうすればよいか、多くのがん患者さんや家族を支えてきた支援者の方々にお話しをいただきます。信愛病院と救世軍清瀬病院の音楽療法士による祈りのコンサートを行います。

日 時 2017年10月14日(土) 10～12時 受付開始30分より  
場 所 東京病院 大会議室 (2階)  
内 容 講演「がんと向き合い対話する場所が町にある。～マギーズ東京とは～」  
講師：村上紀美子 (医療ジャーナリスト・マギーズ東京事務局メンバー)  
ミニシンポジウム「がん患者・家族を支える取組み、自分の家で自分の人生を歩むために」  
祈りのコンサート 演奏者 信愛病院・救世軍清瀬病院の音楽療法士

●ホスピス緩和ケア病棟見学ツアー (9月4日より予約受付)  
救世軍清瀬病院、東京病院、信愛病院の3つの緩和ケア病棟を見学し、移動はマイクロバスで行うため、要予約とさせていただきます。定員が満員となっておりますので、ご希望の方はお早めにお申し込みください。

日 時 ① 2017年10月14日(土) 13時～ 約2時間半を予定  
② 2017年10月21日(土) 13時～ 約2時間半を予定  
対象者 ①一般の方 ②医療関係者・学生  
定員 13名(信愛病院が最多定員5名)にお集まりください。  
解 説 信愛病院、東京病院、清瀬駅のいずれか  
参加費 1,000円 (当日徴収)  
申込 お電話にてお申し込みください。(定員があります)  
お問い合わせ 信愛病院 070-5582-6844 (信愛病院内 担当：北川)

※各病院内では、見学や相談などを随時受け付けておりますので、各病院内の医師相談窓口へお問い合わせください。電話番号等、下記の地図に記載してあります。

● 地 図 ●



信愛病院 042-491-3211  
東京病院 042-491-2111  
救世軍清瀬病院 042-491-1411  
聖十字病院 042-491-4111



●当日の様子(当日配布資料、会場、イベント実施時の写真など)を添付してください

1) パネル展示「ホスピス緩和ケアってなあに?」\*ウィッシュツリー



② クレアギャラリー



②信愛病院



③複十字病院



④救世軍清瀬病院



⑤東京病院



⑥ウィッシュツリー

2) 講演会「がんと向き合い対話する場所が町にある。～マギーズ東京とは～」

祈りのコンサート

シンポジウム「がん患者・家族を支援する取組み、自分の足で自分の人生を歩むために」

…参加者 73 名



講演会の様子



挨拶：堀江亜紀子（信愛病院）



挨拶：越永守道（信愛病院 院長）



講師：村上紀美子  
（医療ジャーナリスト、  
マギーズ東京事務局メンバー）



祈りのコンサート  
（信愛病院・救世軍清瀬病院  
音楽療法士と成松恵介）



シンポジウム：「がん患者・家  
族を支援する取組み、自分の足  
で自分の人生を歩むために」



高世秀仁  
(東久留米なごみ内科診療所・  
がんカフェ)



河正子  
(緩和ケアサポートグループ  
理事長・ふらっとカフェ)



新井明子 (がんカフェ)

- 司会 堀江 亜紀子 (信愛病院)
- シンポジスト 高世秀仁 (東久留米なごみ内科診療所・がんカフェ)  
河正子 (緩和ケアサポートグループ理事長・ふらっとカフェ)  
村上紀美子 (医療ジャーナリスト・マギーズ東京事務局メンバー)  
新井明子 (がんカフェ)



清瀬師長挨拶: 渋谷金太郎

### 3) 見学ツアー…参加者 102 名

日時 2017 年 10 月 14 日 (土) 1 日目 13:00~15:30

2017 年 10 月 21 日 (土) 2 日目 13:00~15:30

場所 東京病院→救世軍清瀬病院→信愛病院

内容 病棟見学ツアー

